

2023 年度:こども園自己評価の報告書

庄内西こども園

評価項目	取り組み状況
教育・保育方針と内容	・今年の研究テーマを「子どもが自己肯定感を高め人と豊かにしかかわる力を育むための援助や環境づくり～一人一人がほっとできる居場所づくりを土台にして～」とした。自分の思いを様々な形で表現する子ども達を肯定的に受け止め、個々の思いに寄り添った対応や、子どもが主体的に遊びや生活を楽しむための環境づくりについての議論を重ね、実践に繋げてきた。 ・公立こども園の理念に基づき、子どもの実態に即した園生活が送れるような教育・保育の進め方について考える機会を持ち、できることから実践していった。
健康支援	・新型コロナウイルス感染症は5類となったが、一年を通して様々な感染症が流行したため、引き続き日々の手洗いや換気等を意識して行い保護者にも啓発していくなどして大きな流行は防ぐことができた。 ・園児を対象にした保健指導や健康安全指導を行い、生活習慣等に関する保育内容の充実を図ることにより、それが日々の生活の中に活かされるようになってきた。
安全指導・危機管理	・物的環境・人的環境の両側面から安全対策について職員間で議論を重ね、危険に繋がりそうな事には速やかな対応を心掛けた。 ・総合避難訓練では、南消防署の職員が来園し安全に避難するための助言を受け、子ども達の防災への意識につながった。 ・自園は水害想定区域にあたり、全園児と職員で庄内西小学校への避難の仕方を体験し、いざという時のシミュレーションができた。
食育の推進	・菜園活動やクッキング活動を通して食への関心を育て、自分たちで作ったものを食べる楽しさを経験することにより、種類・量ともによく食べるようになった。 ・年長児は、クラスで米を研ぎ炊飯器で炊く活動を積み重ねる中で、自分でご飯が炊ける経験として取り組んだ。
子育て支援（在園児および地域）	・保護者参加の園行事において、今年度は参加人数の制限を緩やかにし、たくさんの保護者に子ども達の日頃の取り組みの様子や成長の姿を見てもらうことができ、喜んでいただけた。 ・子ども同士の関わり合い等について心配の声が寄せられたが、子どもの姿を通して日頃から保護者との丁寧なコミュニケーションを心掛けることにより少しずつ信頼関係を築いてきた。 ・地域の保護者の子育ての悩みを傾聴し、地域支援員との共有の中で具体的なアドバイスにより支援に繋げることができた。
インクルーシブ教育保育	・個人懇談で保護者と支援計画について話し合い、個々の発達に応じた必要な支援を行っていった。保護者のいろいろな思いを受け止めながら他機関とも連携を図り発達や課題を多面的に捉えていくことで見通しを持った支援につながった。

職員の資質の向上	・アドバイザー研修や不適切保育について考える機会を持つことにより、職員の関わり方が一人一人を尊重できているのか自己を振り返り、実践に繋げていった。 ・職員自身も自己肯定感が高まるような園内研修を行い、意欲を持って創意工夫ある取り組みや資質の向上に繋げた。
幼保こ小中の連携・接続	・年長児は近隣のこども園との交流経験ができ、就学後の仲間づくりに繋がっていくことに期待が持てた。 ・小学校見学により実際の学校生活の雰囲気に触れ、就学に向けての意欲や期待に繋がった。 ・就学先の学校との連携を図り、丁寧な引継ぎを行った。
評議員会	・評議員の方に園行事や評議員会に参加していただく中で、子どもの姿を通して園が大切にしていることや、子ども主体で取り組むことが、一人一人が生き生きと楽しむ姿に繋がっていることを感じてもらえた。
その他	・保護者からの声を真摯に受け止め、職員一人一人がその思いに寄り添った対応ができるためには何をすべきか議論を重ね、実践に繋がるよう日々努めてきた。 ・園での取り組み内容や大切にしていることが、分かりやすく伝わるために、掲示方法を工夫し、配信アプリでのアピールを行った。

○今後取り組むべき課題（重点的に取り組むべき課題）

課 題	具体的な取り組み方法
保護者支援と職員の人権意識の向上	・子どもが自分の気持ちの表し方に課題を抱えている現状があるので、その子の表現から、本当の気持ちを探り、受け止め、その日の子ども達のコンディションなど、様々な状況の予測をしながら活動していく。 ・その場その場で子ども達が自分の思いを伝えあうことで、互いに分かり合える心地良さを感じられるような職員の受け止め方について追及していく。
保育の質の向上	・公開保育の後、クラスの取り組みの中でどのように活かしているか、活かしたことで子どもの姿に変化はあったかなどについての報告により議論する場を設ける。 ・全クラスの公開保育で環境ガイドラインを使用し、その後、具体的にどのように活用しながら教育・保育をすすめているかの検証やその成果などについて職員間での共有ができるように会議の持ち方を工夫する。

令和 6 年（2024 年） 3 月 31 日

豊中市立 庄内西こども園

園長名 仮屋 道子